

日本雑草学会第57回大会プログラム

1. 期日

平成30年4月13日（金）評議員会，若手の会

4月14日（土）一般講演・ポスター発表，ミニシンポ，総会，学会賞受賞者講演，懇親会

4月15日（日）一般講演・ポスター発表，ミニシンポ

2. 会場

4月13日（金）

評議員会：東京農工大学府中キャンパス2号館2階2-22号室

（住所：〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8 電話：042-367-5625（藤井大会運営委員長） URL：<http://www.tuat.ac.jp/outline/overview/access/>）

若手の会：東京農工大学府中キャンパス2号館2階2-21号室

4月14日（土）～15日（日）

一般講演・ポスター発表，総会等：東京農工大学府中キャンパス

（住所：〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8）

懇親会：東京農工大学府中キャンパス福利厚生センター（大学生協食堂）

（住所：〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8）

3. 日程

4月13日（金）

13:00–17:00 評議員会 東京農工大学府中キャンパス2号館2階2-22号室

17:30–18:30 若手の会 東京農工大学府中キャンパス2号館2階2-21号室

4月14日（土）

8:30– 受付

9:30–10:45 一般講演

11:00–12:30 ミニシンポジウム1 B会場（2-21教室）

ミニシンポジウム2 C会場（2-22教室）

12:30–13:30 農薬工業会ランチョンセミナー A会場（2-11教室）

各種委員会

13:30–14:30 ポスター発表コアタイム（奇数番） 第1，第2ポスター会場

14:40–16:10 総会 S会場（講堂）

16:10–17:30 学会賞授賞式・受賞者講演 S会場（講堂）

- 業績賞 受賞者：小荒井晃（農研機構九州沖縄農業研究センター）
業績名：発酵粗飼料用水稲栽培における雑草管理に関する研究
受賞者講演座長：内野 彰
- 技術賞 受賞者：浅井元朗（農研機構東北農業研究センター）
業績名：雑草写真図鑑の編纂などによる雑草の早期識別技術の普及
受賞者講演座長：富永 達
- 論文賞（雑草研究）：保田謙太郎・中山祐一郎「タイヌビエの小穂 C 型および F 型の日本国内での地理的分布」 雑草研究 61 巻 1 号 9-16（2016）
- 論文賞（WBM）：Saki Sano, Yuichiro Nakayama, Kentaro Ohigashi, Tatsuya Nogami, Atsushi Yagyū 「Flowering behaviors of the inflorescences of an alien plant (*Plantago asiatica*), an alpine plant (*Plantago hakusanensis*), and their hybrids on Mt. Hakusan, Japan」 Weed Biology and Management 16 (3), 108-118 (2016)

17:40-20:00 懇親会 生協食堂

4月15日（日）

- 8:30- 受付
- 9:30-10:30 ポスター発表コアタイム（偶数番） 第1, 第2ポスター会場
- 10:45-12:00 一般講演
- 12:00-13:00 英文誌ランチョンセミナー A会場（2-11教室）
各種委員会
- 13:15-14:45 一般講演
- 15:00-16:30 ミニシンポジウム3 A会場（2-11教室）
ミニシンポジウム4 B会場（2-21教室）

4. ランチョンセミナーおよび昼食について

14日の農薬工業会ランチョンセミナーは先着100名、15日の英文誌ランチョンセミナーは先着50名となります。なお、昼食についてですが、会場周辺にあまり食事処がありませんので、大会両日とも懇親会会場と同じ福利厚生センター（大学生協食堂）において臨時営業をしていただきます。ただし、メニューは両日とも1種類（メニューは両日で変わります）の定食となります。両日とも朝に大会受付で食券を販売します。両日とも200食限定で売り切れ次第終了となります。予めご了承ください。

5. 講演およびポスターのデジカメ、ビデオ、携帯電話等による撮影の禁止

ミニシンポを含め、講演やポスターの内容をデジカメ、ビデオ、携帯電話等で撮影することを禁止します（ポスター発表会場では現場で発表者に直接許可を得た場合に限り撮影できます）。

会場（一般講演・ポスター発表，総会等）案内・地図

1. 会場住所等

東京農工大学府中キャンパス

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 電話：042-367-5504（総合案内）

2. 府中キャンパスへの主な交通手段

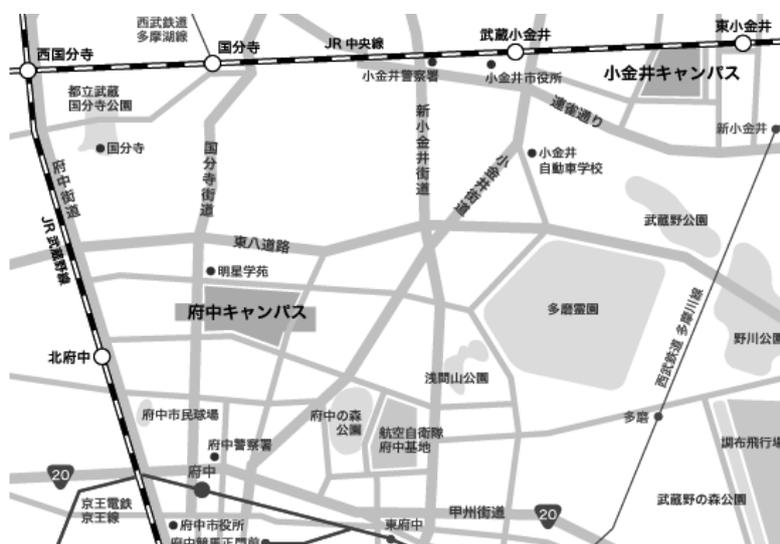
①JR 中央線「国分寺駅」下車，南口 2 番乗場から「府中駅行バス（明星学苑経由）」約 10 分「晴見町」バス停下車（バスは 5 分おきにあります。徒歩の場合は国分寺駅から約 30 分ですが道幅が狭いです）

②京王線「府中駅」下車，北口バスターミナル 2 番乗場から「国分寺駅南口行バス（明星学苑経由）」約 8 分「晴見町」バス停下車（バスは 5 分おきにあります。徒歩の場合は京王府中駅から約 20 分です）

③JR 武蔵野線「北府中駅」下車，徒歩約 15 分です。バスはありません。

3. 会場案内図

<会場までのアクセス>



＜大学構内拡大図＞

総会・講演会会場が会告でお知らせしていた場所から変更になっていますので、
ご注意ください。

府中キャンパスマップ



第 57 回大会プログラム（概要版）

4月14日（土）	時間	A 会場 (2-11 教室)	B 会場 (2-21 教室)	C 会場 (2-22 教室)	S 会場 (講堂)	ポスター会場 (P01-P26: 第1P会場、 P27-P48: 第2P会場)	
	8:30 ~	受付					
	9:30 ~	一般講演 5 題	一般講演 5 題	一般講演 5 題	閉場	ポスター掲示	
	10:45 ~	休憩（15分）				ポスター公開	
	11:00 ~	閉場	ミニシンポ1 大規模な法面等の 雑草管理法	ミニシンポ2 雑草の定義と雑草 学の範疇			
	12:30 ~	昼休み（1 時間） ランチョンセミナー / 各種委員会					
	13:30 ~	閉場				コアタイム（奇数番）	
	14:30 ~	休憩・移動（10分）					ポスター公開
	14:40 ~	閉場			総会		
	16:10 ~ 17:30 終了	閉場			学会賞授賞式 受賞者講演		

4月15日（日）	時間	A 会場 (2-11 教室)	B 会場 (2-21 教室)	C 会場 (2-22 教室)	S 会場 (講堂)	ポスター会場 (P01-P26: 第1P会場、 P27-P48: 第2P会場)	
	8:30 ~	受付					
	9:30 ~	閉場			閉場	コアタイム（偶数番）	
	10:30 ~	休憩（15分）				ポスター公開	
	10:45 ~	一般講演 5 題	一般講演 5 題	一般講演 5 題			
	12:00 ~	昼休み（1 時間 15分） ランチョンセミナー / 各種委員会					
	13:15 ~	一般講演 5 題	一般講演 5 題	一般講演 6 題	閉場	ポスター撤去	
		休憩（30分）					
15:00 ~ 16:30 終了	ミニシンポ3 港湾周辺植生の特 徴と課題—珍品探 しから追跡調査へ	ミニシンポ4 雑草における雑種 形成をめぐる諸課 題 その6	閉場				

ミニシンポジウム・一般講演プログラム（詳細版）

※発表者に○を付しています。

※講演番号の下に*が付された発表は、ベスト講演賞の選考対象（若手による発表）です。

4月14日（土）							
1号館1階 受付							
A会場（2-11教室）		座長	B会場（2-21教室）		座長	C会場（2-22教室）	座長
9:30	01* コナギにおけるSU抵抗性の遺伝様式 ○太田 健介, 藤野 美海, 定 由直 (住友化学株式会社)	内田孝行	16 大豆作におけるグリホサートカリウム塩液剤の高濃度処理による大型雑草の防除作業の特徴 ○三浦 恒子, 齋藤 雅憲, 加藤 雅也, 進藤 勇人 (秋田県農業試験場)	中下真吾	31 大阪府立大学なかもずキャンパスの緑地における草本植物の種多様性 ○中山 祐一郎 ¹ , 金岡 琴美 ² , 中村 彰宏 ³ , 松村 篤 ³ (¹ 大阪府大・院人社会システム, ² 大阪府大・現代システム, ³ 大阪府大・院生命環境)	川口佳則	
9:45	02* 2つのALSに抵抗性変異を有するコナギの葉量応答 ○太田 健介, 定 由直 (住友化学株式会社)		17 京都府北部地域の水稲-アズキ輪作体系でのアズキ栽培における雑草発生の実態 ○大橋 善之 (京都府農林水産技術センター農林センター丹後農業研究所)		32 福井県荒川堤防における植物種のニッチ分化におよぼす土壌pHと種間競争の影響 ○水口 亜樹 ¹ , 八木 基 ¹ , 東 建介 ^{1,2} , 吉岡 俊人 ¹ (¹ 福井県立大学, ² エスベックミック株式会社)		
10:00	03 宮城県の水稲作圃場におけるALS阻害剤抵抗性イヌホタルイの発生状況 ○大川 茂範 ¹ , 阿部 定浩 ² , 北川 誉紘 ³ , 吉田 修一 ¹ (¹ 宮城古川農試, ² 気仙沼農政, ³ 宮城農園研)		18 新規とうもろこし用除草剤トルピラレートフロアブルに関する研究(第4報) 食用とうもろこしへの適用性 ○菅沼 丈人, 小林 庸輔, 佐竹 良和, 内藤 優, 菊川 弘司, 三谷 滋 (石原産業株式会社)		33* 青森県津軽地域におけるヒメオドリコソウのフェノロジー ○川口 佳則 (青森県産業技術センターりんご研究所)		
10:15	04 岡山県におけるアゼガヤの発生実態と水稲作での問題点 ○赤澤 昌弘 ¹ , 古市 清 ² (¹ 日本植物調節剤研究協会岡山研究センター, ² 日本植物調節剤研究協会岡山研究センター西大寺試験地)	赤坂舞子	19 植物成長調整剤フルルプリミドールの年2回処理および土壌処理剤の併用による特定外来生物アレチウリ (<i>Sicyos angulatus</i> L.) の消失 ○津田 その子, 安藤 隆寛 (中部電力株式会社)	大橋善之	34* チガヤにおける種内F1雑種の劇的な開花期シフトによる生殖隔離メカニズム ○野村 康之 ¹ , 下野 嘉子 ¹ , 水野 信之 ¹ , 佐藤 和広 ² , 富永 達 ¹ (¹ 京都大・院農, ² 岡山大・植物研)	中山祐一郎	
10:30	05 岡山県南部の水稲作における「生育の進んだ」アゼガヤ防除の可能性 ○赤澤 昌弘 (日本植物調節剤研究協会岡山研究センター)		20* 新規抑草剤ニコスルフロロン乳剤の芝地での適用性 ○宮下 めぐみ, 山田 龍, 三谷 滋 (石原産業株式会社)		35* 開花予測モデルに基づいた日本各地でのダイズとツルマメの開花重複リスクの予測 ○大東 健太郎 ¹ , 水口 亜樹 ² , 芝池 博幸 ¹ (¹ 農業環境変動研究センター, ² 福井県立大学)		
10:45	休憩 (15分)						
11:00	閉場		ミニシンポジウム1 大規模な法面等の雑草管理法 オーガナイザー: 藤井義晴 (東京農工大)		ミニシンポジウム2 雑草の定義と雑草学の範疇 オーガナイザー: 山口裕文 (大阪府立大学名誉教授)		
12:30	昼休み (1時間) / A会場 ランチョンセミナー1 (農業工業会) / その他教室 各種委員会						
13:30	第1、第2ポスター会場 ポスター発表コアタイム (奇数番)						
14:30	休憩・移動						
14:40	S会場 (講堂) 総会						
16:10	S会場 (講堂) 学会賞授賞式 受賞者講演						
17:30	1日目終了						
17:40	生協食堂 懇親会						

4月15日(日)午前						
8:30	1号館1階 受付					
9:30	第1、第2ポスター会場 ポスター発表コアタイム(偶数番)					
10:30	休憩・移動					
	A会場(2-11教室)	座長	B会場(2-21教室)	座長	C会場(2-22教室)	座長
10:45	06* オーキシン型除草剤による根部生育抑制とエチレン生成促進作用における異なるオーキシン受容体の関与 ○駒井 寿輝 ¹ , 春原 由香里 ¹ , 山口 拓也 ¹ , 林 謙一郎 ² , 松本 宏 ¹ (¹ 筑波大学, ² 岡山理科大学)	赤澤 昌弘	21* 雑草管理技術の研究 マイクロ波を用いたクズの除草効果検討 ○日原 健 ^{1,2} (¹ 株式会社リコー, ² ES 事業センター)	津田 その子	36* アワユキセンダングサ抽出液を混合したフィルム資材によるサツマイモネコブセンチュウの防除効果 田場 聡 ¹ , ○伊藤 創 ¹ , 伊藤 勝仁 ² , 生田 大地 ³ (¹ 琉球大農学部, ² ㈱アイセロ, ³ ㈱中九州クボタ)	稲垣 栄洋
11:00	07 長野県の水稲移植栽培における雑草イネの葉数進展と残草要因 ○青木 政晴 ¹ , 酒井 長雄 ¹ , 森本 勉 ¹ , 渡邊 修 ² (¹ 長野県農業試験場, ² 信州大学)		22* 防草シートの材質の違いが防草効果に及ぼす影響 ○野口 和嵩 ¹ , 金泥 秀紀 ¹ , 杉原 正俊 ¹ , 増田 拓朗 ² , 守屋 均 ² , 甲斐 崇 ³ , 大津 洋暁 ³ (¹ 七王工業株式会社, ² 香川大学工学部, ³ ㈱四電技術コンサルタント)		37* 生薬エキス抽出残渣マルチによる雑草防除(第2報) コウボク抽出残渣マルチの雑草防除効果とこれに含まれる植物生長阻害物質 ○小山 光貴 ¹ , 森本 正則 ¹ , 堀元 栄枝 ² , 松田 一彦 ¹ (¹ 近畿大学農学部, ² 京都工芸繊維大学)	
11:15	08 移植後40日頃の条間除草が多年生雑草の発生および水稲の収量に及ぼす影響 ○安達 康弘, 山本 朗(島根農技センター)		23* クロロフィル蛍光測定によるオオブタクサの高密度群落における光合成パラメータの評価 ○関根 秀明 ¹ , 渡邊 修 ¹ , 滝澤 謙二 ² (¹ 信州大学農学部, ² 自然科学研究機構 ABC)		38* イヌキクイモ地上部に含まれるセスキテルペンラクトン類の植物生長阻害活性 ○綱木 海成, 森本 正則, 松田 一彦(近畿大学農学部)	
11:30	09* 新規除草剤シクロピリモレートに関する研究—シクロピリモレート・ピラゾレート混合剤のオモダカに対する除草効果— ○安藤 卓也, 今村 信子, 佐伯 聡一, 吉野 康佑, 田丸 洋, 門谷 淳二(三井化学アグロ株式会社)	大川 茂範	24 マルチスペクトル空撮画像を利用した大豆圃場における雑草検出法 ○渡邊 修 ¹ , 大段 秀記 ² (¹ 信州大学農学部, ² 九州沖縄農研)	井原 希	39* ゴボウの葉及びリターが有するアレロパシー物質 ○鈴木 将彦 ^{1,2} , 岩崎 有紘 ³ , 末永 聖武 ³ , 加藤 尚 ^{1,2} (¹ 香川大・院農, ² 愛媛大連合・院農, ³ 慶應大・院理工)	春原 由香里
11:45	10* 新規水稲用除草剤シクロピリモレート・テフリルトリオン混合剤の特性~第2報~ ○北原 克也 ¹ , 池町 健太 ¹ , 青山 良一 ¹ , 今村 信子 ² , 田丸 洋 ² , 吉野 康佑 ² , 門谷 淳二 ² (¹ JA 全農, ² 三井化学アグロ株式会社)		25* 空撮画像処理によるクズ群落の検出と植生指数による存在量の評価 ○岩本 啓己, 渡邊 修(信大農)		40* ホトケノザ抽出物に含まれるアレロパシー候補物質の単離と同定 ○坂本 千都 ¹ , 鈴木 将彦 ^{1,2} , 岩崎 有紘 ³ , 末永 聖武 ³ , 加藤 尚 ^{1,2} (¹ 香川大・農, ² 愛媛大連合・農, ³ 慶應義塾大・理工)	
12:00	昼休み(1時間15分) / A会場 ランチョンセミナー2(ワイリー ジャパン, 英文誌編集委員会) / その他教室 各種委員会					

4月15日(日)午後								
A会場 (2-11 教室)		座長	B会場 (2-21 教室)		座長	C会場 (2-22 教室)	座長	
13:15	新規水稲用除草剤モリネート・ピラクロニル・テフリルトリオン混合剤に関する研究(第3報) —鉄コーティング水稲直播—発防除— ○内田 孝行 ¹ , 増田 有希乃 ¹ , 濱中 康弘 ¹ , 牛口 良夫 ¹ , 古山 千恵 ² , 青山 良一 ² (協友アグリ, ² JA 全農)	青木政晴	26*	栃木県那須烏山市大木須地区における雑草管理の実態 ○阿部 由加子, 田中 麻衣子, 間美芳, 小笠原 勝 (雑草と里山の科学教育研究センター)	穂坂尚美	41*	Isolation of an allelopathic active substance from <i>Eleocharis atropurpurea</i> ○Farhana Zaman ¹ , Arihiro Iwasaki ² , Kiyotake Suenaga ² , Hisashi Kato-Noguchi ¹ (¹ Department of Applied Biological Science, Faculty of Agriculture, Kagawa University, Japan, ² Department of Chemistry, Faculty of Science and Technology, Keio University, Japan)	宮浦理恵
13:30	新規水稲用除草剤モリネート・ピラクロニル・テフリルトリオン混合剤に関する研究(第4報) —鉄コーティング水稲直播栽培における有用性— 古山 千恵 ¹ , ○青山 良一 ¹ , 内田 孝行 ² , 牛口 良夫 ² (¹ JA 全農, ² 協友アグリ)		27	ニシキアオイの器官別汚損粒発生リスクと塗布処理によるリスク回避 ○澁谷 知子, 黒川 俊二 (農研機構中央農研)		42*	Evaluation of allelopathic potential and identification of an allelopathic substance in <i>Jatropha podagrica</i> ○Sutjaritpan Boonmee ¹ , Arihiro Iwasaki ² , Kiyotake Suenaga ² , Hisashi Kato-Noguchi ¹ (¹ Department of Applied Biological Science, Faculty of Agriculture, Kagawa University, Japan, ² Department of Chemistry, Faculty of Science and Technology, Keio University, Japan)	
13:45	水稲用中期専用除草剤アジメスルフロン・ベノキスラム・メソトリオンジャンボの拡散性と除草効果 ○田丸 洋, 二宮 千恵, 佐飛 寛, 山本 哲也, 佐伯 聡一, 門谷 淳二 (三井化学アグロ株式会社)		28*	ダイズ狭畦栽培におけるフルチアセツトメチルとベンタゾンによるマルバアメリカアサガオの防除 ○浅見 秀則, 橘 雅明 (農研機構西日本農業研究センター)		43*	Allelopathy of Saffron corm and stigma ○Hossein Mardani Korrani, Asma Osivand, Yoshiharu FUJII (Tokyo University of Agriculture and Technology)	
14:00	1ha 規模大区画水田におけるピラクロニル含有ジャンボ剤の本田に入らない3辺畦畔, 2辺畦畔および1辺畦畔からの省力散布 ○徐 錫元, 工藤 航, 嘉藤 久恭, 浦山 洋二郎, 西原 良一, 浜谷 雅司, 早山 智博, 新井 誠司, 直井 康裕, 原 裕芽子, 加藤 碧 (協友アグリ株)	北原克也	29*	ヒロハフウリンホオズキとホソアオゲイトウが発生する北部九州のダイズ作における畑作除草剤混用処理による一発処理技術の試み ○中下 真吾 ¹ , 古賀 巧樹 ¹ , 山口 晃 ¹ , 大隈 光善 ² (¹ 公益財団法人日本植物調節剤研究協会 福岡研究センター, ² 公益財団法人日本植物調節剤研究協会 九州支部)	澁谷知子	44*	Carnosic Acid as the Principal Allelochemical in <i>Rosmarinus officinalis</i> leaves ○Kwame Sarpong Appiah ¹ , Christiana Adukwei Amoatey ² , Yosei Oikawa ¹ , Yoshiharu Fujii ¹ (¹ Tokyo University of Agriculture and Technology, ² University of Ghana)	森本正則
14:15	市販ジャンボ剤の包装形態を変えた拡散性新規製剤の検討 ○徐 錫元 (協友アグリ株)		30*	薬剤および中耕の組み合わせによるカロライナツユクサの防除効果 ○河野 礼紀, 柿原 千代文, 山本 真梨子, 近乗 偉夫 (大分農林水産研指水田)		45*	Alternative approach to management of Rhizopus rot of peach (<i>Prunus persica</i>) using essential oil from the weedy medicinal plant <i>Thymus vulgaris</i> L. ○Parisa Taheri ¹ , Hossein Arouiee ² , Majid Azizi ² , Yoshiharu FUJII ¹ (¹ Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Ferdowsi University of Mashhad, Iran)	
14:30	休憩			休憩		46*	砂漠植物のアレロパシー検定と高活性植物サジの発見 ○宝 龍 ¹ , 白 梅栄 ² , 白 阿都沁夫 ³ , 藤井 義晴 ⁴ (¹ 東京農工大学 連合農学研究科 博士課程2年生, ² 内蒙古民族大学 蒙医学院 教授, ³ 内蒙古民族大学 医学院 副教授, ⁴ 東京農工大学 農学府 教授)	
14:45								
15:00	ミニシンポジウム3 港湾周辺植生の特徴と課題—珍品探しから追跡調査へ オーガナイザー: 浅井元朗 (東北農研)・下野嘉子 (京大)		ミニシンポジウム4 雑草における雑種形成をめぐる諸課題 その6 オーガナイザー: 富永 達 (京都大農)				閉場	
16:30	2日目終了							

ポスター発表 演題・発表者（説明者）一覧

※発表者に○を付しています。

※ポスター番号の下に*が付された発表は、ベストポスター賞の選考対象（若手による発表）です。

奇数番号コアタイム 4月14日（土） 13:30~14:30		偶数番号コアタイム 4月15日（日） 9:30~10:30	
P01 *	ミソハギ科水田雑草とそれらを寄主とするチビゾウムシ類について ○早川 宗志 ^{1,2} , 内野 彰 ³ , 吉武 啓 ⁴ （ ¹ 農研機構中央農研, ² ふじのくに地球環境史ミュージアム, ³ 農研機構中央農研, ⁴ 農研機構農環研）	P02 *	農耕地および河岸域における外来植物の種組成の比較 ○半下石 侑, 下野 嘉子, 富永 達（京都大・院農学）
P03	東北地方には半直立性の草型を持つタイヌビエが存在する ○保田 謙太郎 ¹ , 中山 祐一郎 ² （ ¹ 秋田県立大学, ² 大阪府立大学）	P04	和名シロザの文化多様性に関する功罪について ○山口 裕文 ¹ , 宮浦 理恵 ² （ ¹ 大阪府大・名誉教授, ² 東京農大）
P05	エノコログサにおける種子休眠の変異 ~海岸集団と内陸集団の比較~ ○伊藤 松雄（四国学院大学）	P06 *	ドクムギ属外来植物の分布パターンの違いをもたらす種特性の検討 ○平田 桃子 ¹ , 下野 嘉子 ¹ , 清 多佳子 ² , 富永 達 ¹ （ ¹ 京都大・院農学, ² 農研機構・畜産研究部門）
P07	シロザを中心としたヒユ科アカザ属植物の形態および生活史特性 ○宮浦 理恵 ¹ , 黒田 みのり ¹ , 齋藤 遥 ¹ , 小野 セシリア ² , 松嶋 賢一 ¹ , 山口 裕文 ³ （ ¹ 東京農業大学, ² ラモリーナ国立農業大学, ³ 大阪府立大学）	P08 *	Diversity and antioxidant capacity of endophytic fungi from Eriocaulon nudicuspe of Tokai Hilly Land Spring-Fed Mires ○Wei Jiang, Guang-Xi Wang（Faculty of Agriculture, Meijo University）
P09 *	チガヤ2生態型の相互移植実験 ○野村 康之 ¹ , 保田 謙太郎 ² , 西脇 亜也 ³ , 富永 達 ¹ （ ¹ 京都大・院農, ² 秋田県大・生物資源科学, ³ 宮崎大・農）	P10 *	カロライナツクサの生育および種子生産と環境要因との関係 ○栗久 周史 ¹ , 松尾 光弘 ¹ , 河野 礼紀 ² （ ¹ 宮崎大学農学部, ² 大分県農林水産研究指導センター）
P11	帰化アサガオ種子の圃場での発芽に関わる要因 ○石岡 巖, 藤井 美智子, 浅見 秀則, 橘 雅明（農研機構・西日本農業研究センター）	P12 *	帰化アサガオ類種子の成熟度および水分率が発芽に及ぼす影響 ○浅見 秀則, 石岡 巖, 橘 雅明（農研機構 西日本農業研究センター）
P13	水田雑草コナギの切断された分枝の種子生産 ○汪 光熙 ¹ , 中村 千文 ¹ , 須田 成美 ¹ , 富永 達 ² （ ¹ 名城大・農, ² 京都大・農）	P14	乾田直播の問題雑草であるオオクサキビおよびオオニワホコリの生育は冠水処理で抑えられるか？ ○赤坂 舞子, 中山 壮一（農研機構・東北農研）
P15	有機水稲栽培における排水不良田の雑草害軽減策と後期除草の効果 ○岩石 真嗣, 阿部 大介, 安野 博健, 蟹江 秀則, 鈴木 晃, 榊原 健太郎（(公財)自然農法国際研究開発センター）	P16 *	米ぬかによる水田雑草防除メカニズム ○石橋 勇志, Park Cheon Hwan, 井上 眞理（九州大学大学院農学研究院）
P17	Studies on algal water bloom of herbicides application and rice yield in rice-barley and wheat double cropping system ○Jaebok Hwang, Heesoo Bae, Taeseon Park, Hyeonsoo Jang（National Institute of Crop Science, RDA）	P18 *	ピリミノバックメチル・フェンキノトリオン1キロ粒剤を用いた湛水直播水稲栽培における雑草防除技術に関する研究 ○永松 敦, 天野 裕太, 上田 憲, 大野 修二（クミアイ化学工業（株））
P19	イヌホオズキに対する各種防除技術の効果 ○川名 義明（農研機構・東北農業研究センター）	P20	隔離圃場を利用した生育期のアルカリに対する除草剤の試験方法—トブラメゾン液剤およびDBN 粒剤の効果の検討— ○穂坂 尚美, 筒井 芳朗, 村岡 哲郎, 土田 邦夫（植調研究所）
P21	ダイズ群落における雑草への薬剤付着に着目した栽植様式とペンタゾン液剤の散布時期の検討 ○野村 幹雄, 長岡 令, 岡山 侑子（富山県農林水産総合技術センター）	P22	ツクサ属雑草3種に対する土壌処理剤および茎葉処理剤の反応の差異 ○松尾 光弘 ¹ , 大嶋 悠也 ¹ , 栗久 周史 ¹ , 河野 礼紀 ² （ ¹ 宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター, ² 大分県農林水産研究指導センター）
P23 *	低濃度エタノールを用いた土壌還元処理がワルナスビ根片の生存に及ぼす影響 ○山本 耶子 ¹ , 佐藤 克昭 ¹ , 高野 浩 ¹ , 二俣 翔 ¹ , 小原 裕三 ² , 堀田 光生 ² （ ¹ 静岡県畜産技術研究所, ² 農研機構農業環境変動研究センター）	P24 *	抑草剤による圃場周辺部の帰化アサガオ類防除の取り組み ○井原 希, 小林 浩幸（農研機構・中央農業研究センター）
P25	休耕地の畦畔や法面を省力的に除草管理する技術の比較 ○好野 奈美子 ¹ , 小林 浩幸 ² , 土田 邦夫 ³ , 和田 美由紀 ⁴ , 菽敏 ⁵ （ ¹ 農研機構東北農業研究センター, ² 農研機構中央農業研究センター, ³ 公益財団法人日本植物調節剤研究協会, ⁴ 雪印種苗株式会社, ⁵ 株式会社白崎コーポレーション）	P26	新規とうもろこし用除草剤トルピラレートフロアブルに関する研究（第5報）土壌処理剤との体系散布 ○内藤 優, 菅沼 丈人, 小林 庸輔, 佐竹 良和, 菊川 弘司, 三谷 滋（石原産業（株））

P27	β-カリオフィレン処理後のタンパク質の変動と植物生育促進作用におけるエチレンとオーキシンの関与の検討 ○春原 由香里 ¹ , 竹内 優奈 ¹ , 蝦名 渉平 ¹ , 小松 節子 ¹ , 山口 央輝 ² , 常陸 圭介 ² , 土田 邦博 ² , 林 謙一郎 ³ , 山口 拓也 ¹ , 松本 宏 ¹ (筑波大学, ² 藤田保健衛生大学, ³ 岡山理科大学)	P28 *	サフランから放出される揮発性物質の同定と植物生育促進活性の検討 ○藤丸 佑紀, 春原 由香里, 山口 拓也, 松本 宏 (筑波大学)
P29	コムギ属 (Triticum) およびその近縁属 (Aegilops) のアレロパシー ○堀田 周平 ¹ , 太田 敦士 ² , 平井 伸博 ³ , 藤井 義晴 ¹ (東京農工大学 農学府 国際環境農学専攻 国際生物資源学研究室, ² 京都大学 農学研究科 栽培植物起源学研究室, ³ 京都大学 農学研究科 地域環境科学専攻比較農業論講座)	P30	沖縄産未利用植物を活用した農業害虫の次世代型防除技術の開発 ○田場 聡 ¹ , 安次富 厚 ² , 安次富 由乃 ³ , 與那覇 美沙 ⁴ , 伊藤 創 ¹ , 関根 健太郎 ¹ (琉球大学農学部, ² 沖縄県農業研究センター, ³ 沖縄県南部農業改良普及センター, ⁴ 沖縄県病害虫防除技術センター)
P31 *	Allelopathic potential of the leaf extracts of <i>Dalbergia cochinchinensis</i> Pierre. ○RAMIDA KRUMSRI, Hisashi Kato-Noguchi (Department of Applied biological sciences, Faculty of Agriculture, Kagawa University, Japan)	P32 *	Screening of allelopathic potential of 12 medicinal plants on seedling growth of test plant species ○Sutjaritpan Boonmee, Hisashi Kato-Noguchi (Department of Applied Biological Science, Faculty of Agriculture, Kagawa University, Japan)
P33 *	Evaluation of allelopathic activity of <i>Garcinia xanthochymus</i> ○MD MAHFUZUR ROB, Hisashi Kato-Noguchi (Department of Applied Biological Science, Faculty of Agriculture, Kagawa University, Japan)	P34 *	Assessment method for anti-thigmotropism activity of allelochemicals on the winding of hairy vetch (<i>Vicia villosa</i>) seedlings ○Hossein Mardani Korrani, Yoshiharu FUJII (Tokyo University of Agriculture and Technology)
P35	サンドイッチ法によるアレロパシー活性の検定結果とその考察—アレロパシーの存在意義— ○藤井 義晴 ¹ , Mardani Hossein ¹ , Osivand Asma ¹ , 荒谷 博 ² , 稲垣 栄洋 ³ , 服部 真幸 ¹ , 曾 英子 ¹ , Appiah Kwame Sarpong ¹ (東京農工大学, ² 明治大学, ³ 静岡大学)	P36	A Perspective on Allelopathic Activity of Some Turkish Plant Species ○Tubga Gonca Isin Ozkan, Yoshiharu Fujii (Tokyo University of Agriculture and Technology)
P37 *	Assessment of Allelopathic Potential of 10 wild Japanese Mushrooms ○Asma Osivand ¹ , Hiroshi Araya ² , Yoshiharu Fujii ³ (United Graduate School of Agricultural Science, Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Department of Agricultural Chemistry, Meiji University, ³ Department of Biological Production Sciences, Tokyo University of Agriculture and Technology)	P38 *	Effects of hairy vetch (<i>Vicia villosa</i> Roth) incorporation on weed suppression and yield contribution of four rice varieties ○Phyu Thae Ei, Keisuke Katsura, Takashi Motobayashi, Yoshiharu FUJII (Tokyo University of Agriculture and Technology)
P39 *	Allelopathic potentials of soils from the garden of tea (<i>Camellia sinensis</i>) ○Van Pham, Tamer Ismail, Yoshiharu Fujii (Tokyo University Agriculture and Technology)	P40 *	アメリカネナシカズラを用いた蔓植物の巻き付きを抑制する植物由来生理活性物質の探索 ○小林 賢太郎 ¹ , 唐内 里緒 ² , 藤井 義晴 ² (農工大・生物生産学, ² 農工大・院国際環境農学)
P41 *	キウイフルーツ剪定枝抽出物の生長抑制活性の評価 ○岡田 峻 ^{1,2} , 橋本 朗 ¹ , 稲垣 栄洋 ³ , 加藤 尚 ^{1,2} (香川大・農, ² 愛媛大・院・連合農, ³ 静岡大・農)	P42	キウイ剪定枝の木質ベレット化による雑草抑制資材の開発 ○稲垣 栄洋 ¹ , 世登 大輝 ¹ , 西川 浩二 ¹ , 成瀬 和子 ¹ , 岩本 百合香 ² , 櫻川 智史 ³ , 田中 伸佳 ³ , 藤浪 健二郎 ³ , 前田 研司 ³ , 岡田 峻 ⁴ , 加藤 尚 ⁴ , 水谷 和敬 ⁵ , 中村 大介 ⁵ (静岡大学, ² 大阪府立環境農林水産総合研究所, ³ 静岡県工業技術研究所, ⁴ 香川大学, ⁵ 日本オーガニック株式会社)
P43 *	イネ・タイヌビエ間の除草剤選択性に関わるイネ GST 遺伝子スクリーニング系の構築 ○田舞 駿昌 ¹ , 岩上 哲史 ¹ , 遠藤 真咲 ² , 土岐 精一 ² , 富永 達 ¹ (京都大・院農学, ² 農研機構・生物機能利用研究部門)	P44	Molecular basis of evolved resistance to ALS-inhibitors in <i>Glebionis coronaria</i> Yosra Menchari ^{1,2,3} , Satoshi Iwakami ¹ , Yoshiko Shimono ¹ , Thouraya Souissi ³ , Tohru Tominaga ¹ (Grad. Sch. Agric., Univ. Kyoto, ² ISBB, Univ. Jendouba, Tunisia, ³ BIPMA lab, INAT, Carthage Univ.)
P45	グリホサート抵抗性ネズミムギの非作用点抵抗性機構 倉田 康平, 下野 嘉子, 岩上 哲史, 宮下 正弘, 富永 達 (京都大・院農学)	P46 *	静岡県浜松市のナシ園におけるグリホサートおよびグルホシネートに対する抵抗性ネズミムギの出現 ○市原 実 ¹ , 富永 達 ² , 山下 雅幸 ³ , 澤田 均 ³ (静岡県病害虫防除所, ² 京都大・農, ³ 静岡大・農)
P47 *	Investigation of clomazone tolerance mechanism in rice ○Feng Guo ¹ , Satoshi Iwakami ² , Masaki Endo ³ , Seiichi Toki ³ , Takuya Yamaguchi ¹ , Yukari Sunohara ¹ , Hiroshi Matsumoto ¹ (Life and engineering science lab, Faculty of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba, ² Weed Science lab, Graduate School of Agriculture, Kyoto University, ³ Institute of Agrobiological Sciences, NARO)	P48 *	多剤抵抗性タイヌビエにおけるジクロホップメチル抵抗性に関与する新規 P450 遺伝子の探索 ○須田 栄栄 ¹ , 岩上 哲史 ¹ , 倉田 康平 ¹ , 上館 巧嵩 ² , 田中 啓介 ³ , 田中 聡 ³ , 松本 宏 ² , 富永 達 ¹ (京都大, ² 筑波大, ³ 東京農業大)

日本雑草学会 第 57 回大会運営委員会

大会運営委員長	藤井義晴	東京農工大学国際環境農学部門
大会幹事長	黒川俊二	農研機構
大会幹事	村岡哲郎	(公財) 日本植物調節剤研究協会
運営委員	飯島敏之	三井化学アグロ株式会社
	及川洋征	東京農工大学国際環境農学部門
	岡崎 伸	東京農工大学国際環境農学部門
	桂 圭佑	東京農工大学国際環境農学部門
	白水健太郎	科研製薬株式会社

(五十音順)